

2014年8月25日

報道関係各位

【リリース資料】

企業経営の要諦「情報漏洩」を防ぐ新サービス開始
クラウド型の書類保管サービス「三井倉庫のスマート書庫」関東地区より展開
一月々1箱100円で簡単に利用できる安全・安心・安価な書類保管サービス—

三井倉庫グループの三井倉庫ビジネスパートナーズ株式会社（社長：池田 求）は、中堅・中小の事業者をターゲットに、安価で、簡単・便利に利用できるクラウド型書類保管サービスを開発し、「三井倉庫のスマート書庫（愛称：すましょ）」として2014年8月25日(月)よりサービスを開始いたしました。当面は関東地区を対象にサービスを提供し、順次全国展開をまいります。

サービス紹介サイト：<https://smartshoko.com>

■開発背景

昨今、顧客情報や特許情報の漏洩が数多く発生しており、情報資産を厳格に管理することの重要性が今まで以上に増しております。中堅・中小の事業者を対象とした当社の調査によると、情報資産の一部である書類の管理を十分に行っていない企業が多く存在しております。その理由として、手続きが面倒、コストがかかる、外部委託業者が分からないということがあげられます。そこで、書類管理に関する事業者の課題を解決すべく、当社では、「三井倉庫のスマート書庫」の開発にいたしました。

■三井倉庫のスマート書庫について

三井倉庫ビジネスパートナーズ株式会社が開発した「三井倉庫のスマート書庫」は、クラウド型の書類管理システムです。本サービスを利用することで、簡便に外部倉庫に書類を預け入れることが可能になり、厳格な書類管理が実現できます。

料金は預け入れ時にかかる費用1箱500円（文書箱料金と新規預け入れ料）と月額保管料1箱100円のみで、書類の取り出しは無料です。また、注文から取り出しまでWebで完了するシステムを提供することで、煩わしい手続きは必要ありません。さらに、お客様社内にある書類も外部の倉庫に預けた書類と併せて、一元的に管理することが可能です。

お申し込み先：<https://smartshoko.com>

本サービスの立ち上げに伴い、新規預け入れ時にかかる文書箱料金を半額にするキャンペーンを10月まで実施致します(10月31日までにお客様に届いた分が対象です)。

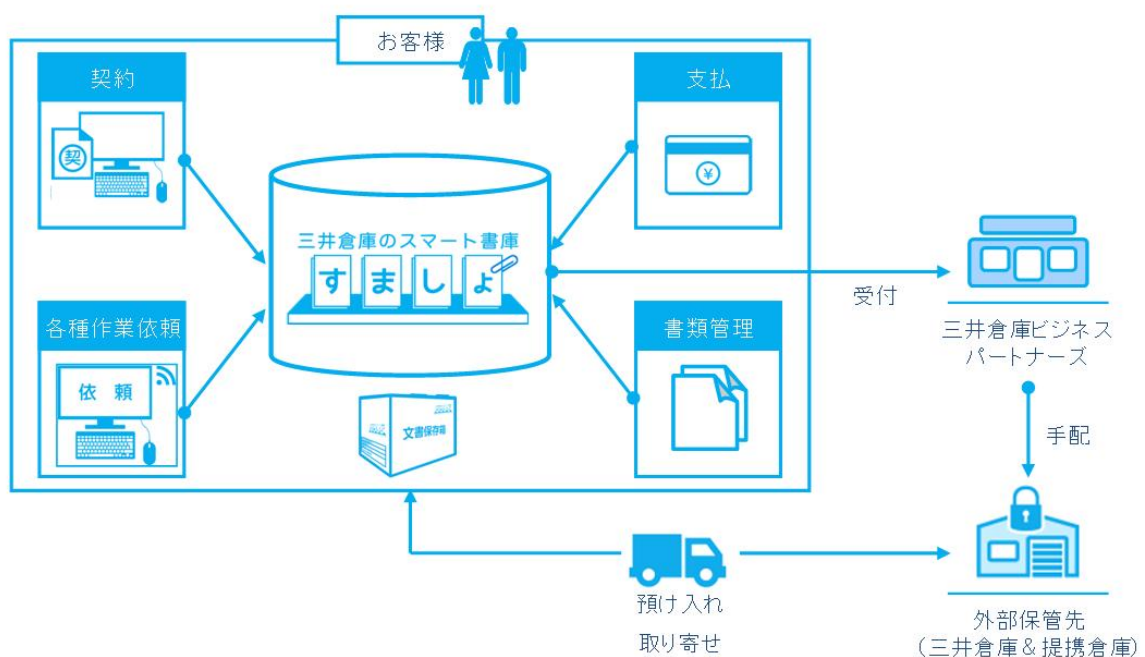
■今後の展望

三井倉庫株式会社は中期経営計画「MOVE2013」の事業方針として「プラットフォームビジネスの拡大」を掲げており、本サービスを書類保管サービスのプラットフォームとしていく予定です。今後、自社倉庫に加え、本サービスの仕組みを提携の倉庫会社に提供し、提携を進めることで、早急に全国展開を図ります。

ロゴ

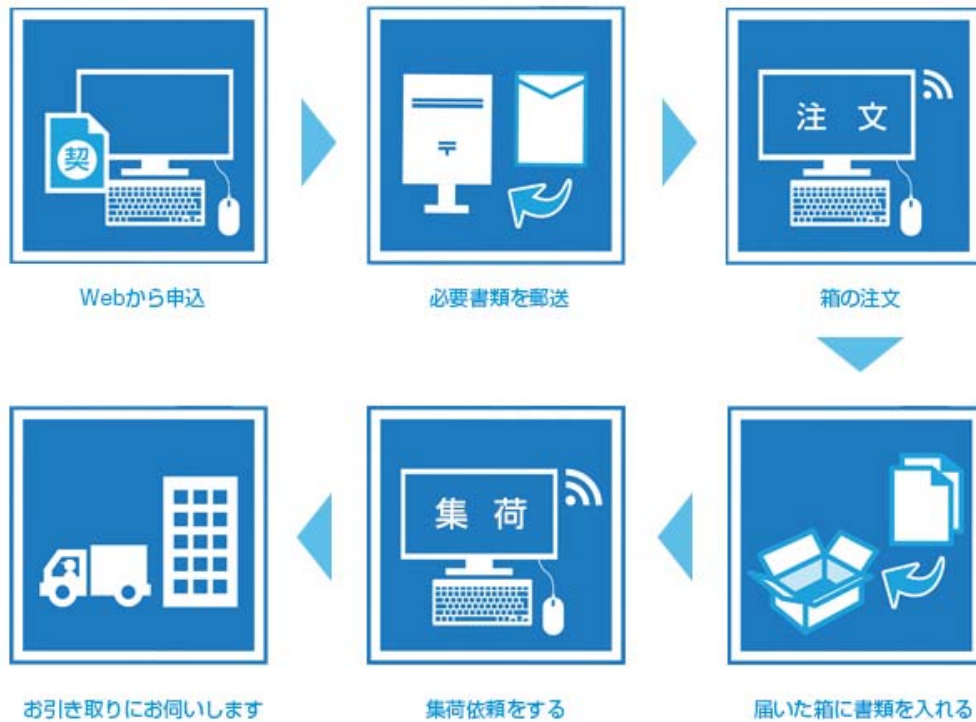


三井倉庫のスマート書庫の仕組み



三井倉庫のスマート書庫お申し込みの流れ

手続きはとにかく簡単！



以上

【お問い合わせ先】

三井倉庫株式会社 広報室（宮下、鈴木）

TEL 03-6400-8017

三井倉庫株式会社 BPO 事業部門（柴田、麻生、三浦）

TEL 03-6400-8010